



外国出張報告書

平成 27 年 4 月 14 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 2 月－3 月
3. 出張目的 食生活における乾季の地域生物資源の利用調査：C
4. 成果の概要 調査対象村での乾季の食生活における地域生物資源への依存の違いを明らかにするため、異なる農家経営類型に属する 8 世帯の、料理、料理に利用した食材、食材の入手方法などを調査した。乾季は、野生動物が豊富で捕獲しやすいため、どの世帯も野生動物の採集に依存し世帯間での大きな差はなかった。一方、野生植物は乾季には少なくなるため、収入の多い世帯は購入食材に頼り採集物の食事利用は少なくなると考えられたが、調査の結果、収入の少ない世帯と比較し大きな差は見られなかった。